
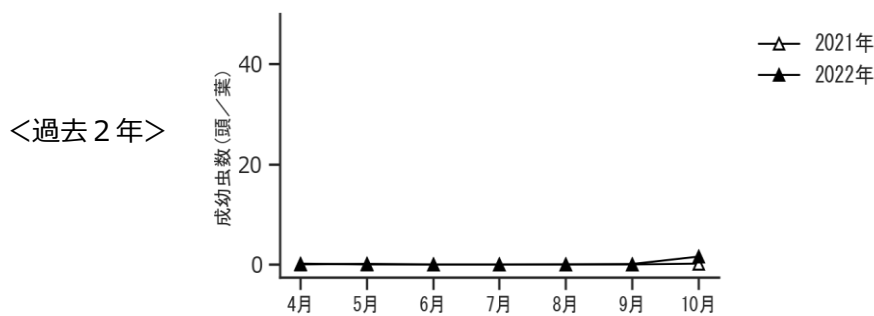
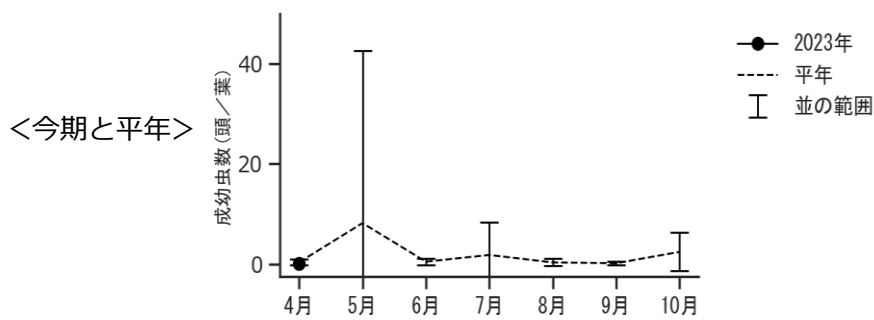


作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	① アブラムシ類		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果


成幼虫数の推移



・発生ほ場率40.0% (平年 : 54.9%)

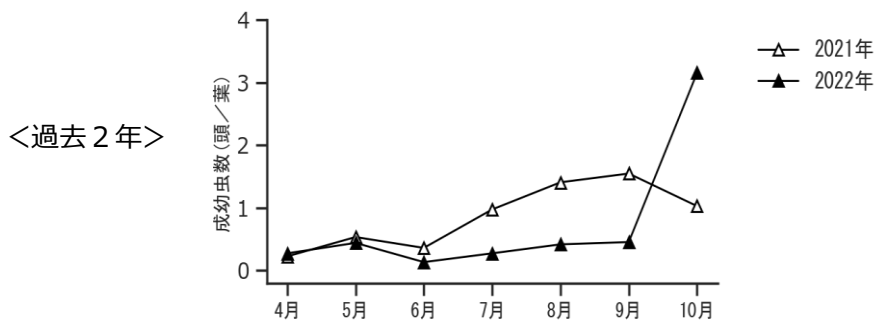
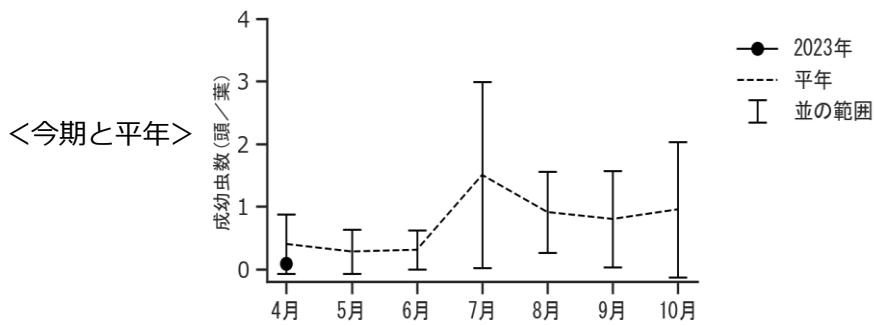
防除のポイント

- ・多くの雑草が発生源となりうるので、ほ場内外の雑草除去に努める。
- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。

作物	オクラ		地域	八重山群島
病害虫名	② フタテンミドリヒメヨコバイ			 <p>成虫</p>
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報	4 月からの増減傾向	→		
	5 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)		

調査結果

成幼虫数の推移

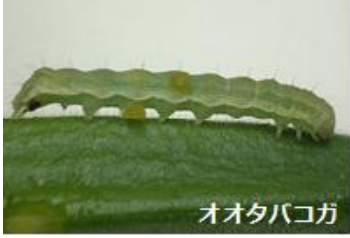


・発生ほ場率60.0% (平年 : 72.5%)

防除のポイント

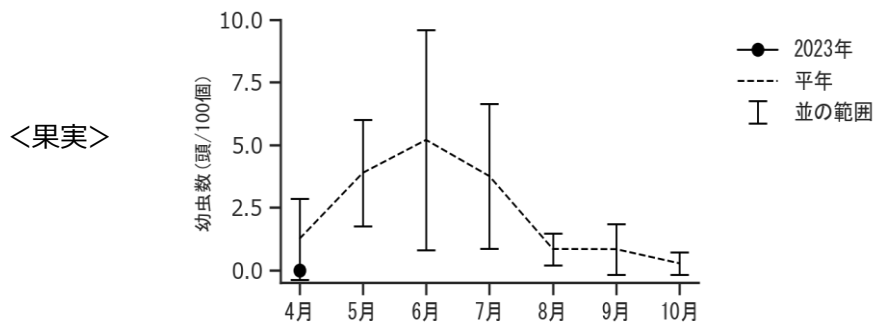
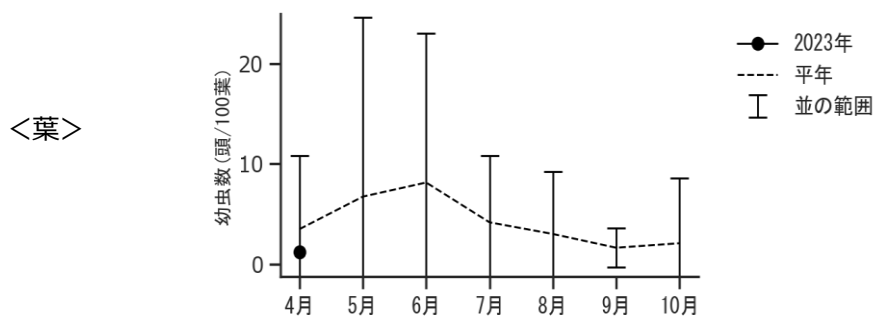
・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。



作物	オクラ		地域	八重山群島
病害虫名	③ チョウ目幼虫			
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報	4 月からの増減傾向	↗		
	5 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)		

調査結果

幼虫数の推移 (今期と平年)



・発生ほ場率60.0% (平年 : 45.1%)

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・老齢幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫による食害痕を発見したら、速やかに薬剤を散布する。

